

日本商工会議所青年部

令和2年度日本ネットワーク委員会415事業

日本YEG都道府県別415単会会長とのWEB懇談会

議事録

開催日	令和2年6月3日	時間	19:00 ~ 20:30
連合会名	西 地区	中国 ブロック	山口 県連
出席単会名	防府、山陽、下関、小野田、岩国、新南陽、下末、山口、長門、徳山、萩、光、柳井、宇部		
出席者数	23名		
貴単会が行っている 主な事業 (継続・単年)	防府	2月・8月末まで活動休止を決定、役員会、正副会長会議は会長が必要とする時にWEBで適宜開催、夏までの地域イベント中止、4月3日に会員の事業所や家族の命を守ることをすべての重点と発言、今年度50周年だが次年度へ延期決定	
	山陽	4月の総会を5月延期して開催、7月までの祭り等は中止、役員会、例会等は短めで換気しながら通常通り開催、10月お祝い夢花火は行う予定、今年度40周年を2月20日に開催予定	
	下関	5・6月のメインの一大お祭り事業が中止、6月から会議を開始、7月から懇親会なしで例会開始、北九州でコロナが出ているので様子を見ながら進めていく。10月26日40周年事業を2月26日に延期	
	小野田	総会は書面決議、会員数23名会員数減で45歳→48歳卒業に延長（コロナとは関係ない）、役員会のみWeb会議を月一回開催、例会は暫く中止、小野田七夕祭りは中止、周年事業を来年度に延期、その他のイベント等はコロナの状況を見ながら行っていく。	
	岩国	4月～9月末までは例会等は休止、事業や錦帯橋祭り中止、花火大会も中止、岩国祭りは未定だが中止になる可能性がある。飲食店がメンバーに30名位いる。繰越金やニコボックスや周年予算を切崩し110～120万円で運営し、会員150名だが会費をゼロの方向に進めている。委員会はZOOM開催しているが各委員会に任している。	
	新南陽	8月末まで活動休止予定、夏のイベントは中止、再開しても周南市がコンビナート関係や銀行関係も多くコロナ対策で参加が難しく半数になる可能性が高い。	
	クダマツ 下末	8月末まで活動休止、2大イベント毎年8月最終日曜日笠戸島マリンイカダレース中止、笠戸島アイランドトレイル2月14日開催予定だが9月中旬に実行委員会が立ち上がるが開催はわからない。コロナで半年活動していなので9月～3月の下半期は倍の活動しようと話している。	

山口	活動休止せずにオンラインでおこなっている。4月総会はATを利用しおこなった。5月例会は政策提言は何かの動画を作成し意識付けをした。5月28日にZOOMで40数名程参加で社会保険労務士2名に助成金等の説明と質疑をおこなった。提灯祭り中止だが他に何か出来ないかと考え小学校に提灯を飾り提灯に寄せ書きし来年の提灯祭りに持参、6月から委員会再開。
ナガト 長門	川崎副会長代理、8月まで事業中止、会の方針は社業を優先、役員会だけは月1回開催している、活動紹介のメルマガを会社紹介している、JC合同例会を座談会に変更、新入会員の資質向上研修をしている
徳山	7月夏祭り12月祭りがメイン事業、7月祭り中止12月は9月に決まる、3月下旬から5月末まで活動休止だが最悪9月末まで、6月中旬にコロナ対策し理事との話し合いをする。
萩	4月WEB総会で5月末まで活動休止を決定、さらに命や会社を守ることを優先し、8月末まで社業回復期間を設けて活動休止にした。今後の事業について副会長、各委員長と3者面談をして意向を確認し正副会長会議、役員会、臨時総会で再構築し事業を進める
光	4月総会5月に初の試みのJCライオンズロータリーとの懇親ゴルフコンペ中止、4YEG連絡協議会中止、6月から活動再開したい。5月12日光市役所にマスク5,000枚寄贈、8月例会、11月は婚活イベント
ヤナイ 柳井	6月～8月は例会休止、9月からは行いたい、旅行会社が休業、料飲店組合が飲食店のサポートしているが情報共有し率先して利用している。
宇部	9月の祭り中止、6月会員大会中止、例会が無い為5月理事会中止、理事になれるの45歳まで、役員の選任規定の作成、理事役員は次年度も継続。人事選挙を行っている。
県連会長	5月末に県連から会長にアンケート実施、ZOOMで飲み会開催、コロナ状況だったからこそ今回の座談会が実現したことを一つの経験として今後活かしていきたい。
代表理事	本来ならお会いして話がしたいがコロナが憎い。コロナが終息したら次こそみんなと顔を会わせて話をし、夜はしっかりと交流したい、米良会長、次回乾杯しましょう。
ブロック代表	ブロック大会をスライドして開催したい。次年度柳井だがいいよって言われたのが凄く嬉しかった。3月まで頑張りますので1年間宜しくお願いします。周年が2月延期が多いが帰らなくてもいいのでみんなと飲み明かしたい
米良会長	コロナに特化した政策提言を考えている。日本YEGも小さい組織を目指したいと思う。横の連携が密で連絡と情報の共有が近ければ早いと意思決定も早いし行動が早いので対策も早い、結果を導きやすいのは小さな組織。事業の変更はあっていい、やれる時にやる。
コロナ禍における 貴単会の 現在の状況・取組み	

<p>米良会長、全国の単会会長と共有したい問題、悩みなど</p>	<p>長門YEG再来年の40周年に向けてリーフレットを作成し会員拡大をしたいがコロナの状況でどうすればいいか悩んでいる。→R1日本YEGの会員拡大の動画があるので一度参考にしてみてください。入るだけで物理的なメリットや繋がりや相談出来る相手がいること。親会会員でYEGメンバーになっていない方を探す。</p>	
<p>今後数年以内に予定している各種大会等 (名称・時期等)</p>		
<p>その他質問・要望等</p>	<p>会長</p>	<p>強制的に10年先送りされた感じの前例がない状態で、会うことを前提とした新しい前例を作っていくことが大事</p>
	<p>専務</p>	<p>情報を双方向で共有できるツールを作っていきたい</p>